

令和7年9月19日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 太田篤己

議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察テーマ	林活議連 長野県連絡会議研修会
研修・視察実施場所	岡谷市カノラホール
研修・視察の期間	令和7年8月20日
研修・視察の成果等	<p>「木材サプライチェーン マネジメント」</p> <ul style="list-style-type: none">・現在の緑豊かな日本列島は、第2次世界大戦後の国民一体の植林活動や治山事業によって、完成した。・ここしばらく安い外国産材との競合や担い手不足を背景として、林業、木材産業等を取り巻く環境は厳しい状況にあったが、現在は、輸送費の高騰や円安効果により国産材でも価格競争力が生まれてきている。・長野県は四方を豊かな森林に囲まれており県産材の利用を進めることで、地域経済の活性化、脱炭素化に寄与できる。・長野県の県産材利用促進条例の基本理念として「木材の流通における川上から川中、川下までの林業、木材産業等を持続可能な産業として振興すること。」とある。・本村においては、所有する山林の木材を供給すること、林産業の振興をすること、村が整備する公共建築物および公共土木施設の整備等に当たって、自ら率先して地元産材の利用に努めることが求められる。

※研修・視察終了後、議長または委員長が定めた期日までに提出すること。